

Epistula

大分県立芸術文化短期大学広報誌 エピストウラ

EPISTULA: 古典ラテン語で“手紙”という意味です。
 広報室からみなさまへ、芸文短大の“いま”を伝えるお手紙をお届けします。



表紙モデル / 国際総合学科
 (P01 江漢大学からの留学生紹介)

特集

- 江漢大学からの留学生紹介
- 新任の先生紹介



Vol. 71
 2023.SUMMER

大分県立芸術文化短期大学広報誌「EPISTULA」2023年6月9日発行 通巻71号
 大分県立芸術文化短期大学 〒870-0833 大分市上野丘東1番11号 TEL 097-545-0542 代表 FAX 097-545-0543

EVENT CALENDAR

2023 7 July >>> 9 September イベントカレンダー

- 7月 19日(水) 音楽科
- 26日(水) 公開研究発表Ⅱ
- 8月 8日(火)~夏期休業

- 9月 19日(火) 後期授業開始
- 23日(土) 芸短音楽科コンサート
 シリーズ No.119
 「若さあふれるコンサート
 ~前期試験成績優秀者~」



PROGRAM プログラム

- 全体説明会
- 学科別説明会・入試相談会
- 学生生活相談 (※1)
- 入試説明会 (※2)
- 在学生との対話 など

※1: 希望者のみ
 ※2: 高等学校進路指導担当の教員対象

オープンキャンパス日程

美術科	音楽科	国際総合学科	情報コミュニケーション学科
7/30 [日]	7/16 [日]	8/5 [土]	8/6 [日]
お申し込み期間 6/1(木)~7/23(日)	お申し込み期間 6/1(木)~7/9(日)	お申し込み期間 6/1(木)~7/30(日)	お申し込み期間 6/1(木)~7/30(日)

※音楽科と美術科の講習会を受講する場合は、オープンキャンパスとは別に申し込みが必要となります。

ミニオープンキャンパスも行います 国際総合学科 10/14 [土] 情報コミュニケーション学科 9/16 [土]

お申し込み方法等詳細は、本学ホームページをご覧ください。

【美術科】講習会のご案内	オープンキャンパスとは別に申し込みが必要です	【音楽科】講習会のご案内	オープンキャンパスとは別に申し込みが必要です
対象: 高校生以上(社会人も可) 受講料: 1,000円 <small>美術科では、実践的な実技デッサン講習会を開催します。各専攻定員がありますのでお早目の申し込みをお願いいたします。</small>		対象: 高校生以上(社会人も可) 受講料: 4,500円(45分間のレッスンまたは授業1回) <small>コース別に本学教員が、マンツーマンで指導します(1回45分の個人レッスン)。また、希望者には基礎科目の指導も行います(一部追加料金がかかります)。</small>	
美術専攻 【お問い合わせ先】美術科美術専攻副手室 TEL097-545-8548		【お問い合わせ先】音楽科 副手室 TEL 097-545-8758	
【開催日】 7/29 [土] 30 [日] デッサン過去問題講習会	【申し込み締切】 7/21 [金]	【開催日】 7/15 [土] 6/14 [水] 7/16 [日] 8/16 [水]	【申し込み締切】 7/21 [金]
デザイン専攻 【お問い合わせ先】美術科デザイン専攻副手室 TEL097-545-8641		【コース】 ■ 声楽コース ■ 音楽総合コース ■ ピアノコース ■ 管弦打コース	
【開催日】 7/30 [日] デッサン講習会	【申し込み締切】 7/21 [金]	受講できる楽器はホームページにてご確認ください	

お申し込み方法・手続きに関しては、本学のホームページに掲載しています。

お申し込み方法・手続きに関しては、本学のホームページに掲載しています。

お申し込み方法 参加ご希望の方は、本学ホームページからお申し込みください。 <https://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/opencampus>

情報をいち早く Get!

大分県立芸術文化短期大学の公式 SNS では、本学が主催するイベント・展覧会等のお知らせをはじめ、キャンパス内の様子や学生たちが行うさまざまな活動について報告しています。また、学科や研究室のほか、サークル、イベント等でも SNS を立ち上げています。

芸文短大 検索 <https://www.oita-pjc.ac.jp>

- Facebook
- Instagram
- Twitter
- YouTube
- 大分県立芸術文化短期大学
- ソーシャルメディア一覧

● 新任の先生を紹介します ●

Q グローバル化が叫ばれている今の時代だからこそ、自分の所属する文化をきちんと理解していることが重要だと言えます。私は根っからの茨城県民のため、大分の文化や歴史を今一から懸命に学んでいます。ですので、大分に関する何を何でも教えてください！生活様式や伝統文化だけでなく、皆さんのような若い世代のカルチャーについても知りたいと思っています。地域の歴史や文化について、一緒に深く学んでいけたら嬉しいです。

Q 学生にメッセージをお願いします！

琉球文学の研究は今後も継続して行い、いずれ九州各地から瀬戸内地域の琉球関連の遺跡の調査を網羅したいと考えています。加えて、やはり大分に深く関わることで、奈良時代に成立した『豊後国風土記』を、フィールドワークを積極的に取り入れながら、より深く研究したいと思っています。また、研究と趣味を兼ねて、よく神社廻りをしていますので、大分でもいろいろな神社にお参りしたいです。

Q 新天地で挑戦してみたいことは？

大学院修了後、出版社などでアルバイトをしつつ、母校の明治大学で兼任講師やポスドク研究員、助教などを務めていました。また他にも、東京や千葉にあるいくつかの大学の非常勤講師として、日本の古典文学や、口承文芸、琉球文学に関する授業を担当していました。

Q 芸文短大に着任される前はどこで何をされてましたか？

茨城県出身です。高校生まで茨城で過ごし、大学時代は東京に住んでいました。最終学歴は、明治大学大学院文学研究科博士後期課程日本文学専攻修了です。主な専門分野は琉球の説話文学ですが、日琉関係を含めた東アジアの文化交流史や、日本古代の神話や伝説なども研究しています。芸文短大では「文章表現」や「日本の伝統文化」、「文学」などの講義を担当します。



●国際総合学科●
きむら じゅんや
木村 淳也 専任講師

12年前に訪れた宇佐神宮の写真です。近いうちにまたお参りしたいです。



▲学長と歓談しました(4月5日)(前列左から)張思珣さん、楊傲塵さん、小手川大助学長、間静陽さん、張娜さん



本学では、中国武漢市にある江漢大学と交流に関する協定を結び、2013年度から毎年数名の留学生を受け入れていきます。コロナ禍から3年ぶりに受け入れ再開となった今年度は、4人の留学生が国際総合学科で勉強に励んでいます。留学生に今後の抱負や大分の感想などを語っていただきました。

張 思珣
ちやう ししゅん



A1 大学時代に自分の日本語能力を高めたいと思っていただけ、江漢大学に芸文短大との交流プログラムがあったのでここを選びました。

A2 大分県は景色がきれいで、人もフレンドリーです。私は大分県が大好きです。

A3 1年間で自分の日本語レベルを高め、日本人の友達をつくりたいと思っています。よろしくお願いします。

楊 傲塵
よう ごうじん



A1 江漢大学に芸文短大との交換留学プログラムがあったからです。

A2 大分県は、九州にあり、温泉が有名で景色が素晴らしいです。みんなとても親切だと思います。

A3 日本語をマスターして、多くの友達をつくらせて、日本の文化を理解したいです。

張 娜
ちやう な



A1 芸文短大については江漢大学の留学課程の先生から紹介されました。芸文短大について少し知っていたので興味はありました。

A2 大分県は空気がきれいで、環境がよく人々が礼儀正しいです。温泉が有名という印象です。

A3 この学校で日本語を勉強するだけでなく、たくさん友達をつくらせて、日本で楽しく過ごしたいと思います。

間 静陽
えん せいよう



A1 高校時代から日本と日本の伝統文化に興味をもっていて、留学先には芸術文化系の大学を選びたかったです。大学2年生で日本に来ることができたので、将来のことを考えるのに役立ちそうです。

A2 自然の景色が美しく、特色ある観光地です。とても暮らしやすい印象です。

A3 思い出の中に桜が舞う素敵な年になりますように、憧れを抱いていた高校時代の自分を裏切らないように頑張ります。

公開授業&芸短オープンカレッジ

本学では、地域社会と幅広い生涯学習の機会を提供することを目的とした「公開授業」と「オープンカレッジ」を開講しています。「公開授業」は、大学の講義を県民のみならず公開して、学生と机を並べて学んでいただくという制度です。「芸短オープンカレッジ」は、日々の生活がちょっとだけ贅沢になるような趣味の講座やスキルアップを目指す講座を開講します。新しい学びを見つけてませんか？

現在募集中の講座

親子プログラミング道場 小学生親子対象	音楽個人レッスン 初級
ホルン個人レッスン	発声法講座
管楽アンサンブル	ボイストレーニング
室内楽の楽しみ	長者・音楽特別レッスン
オーボエ個人レッスン	オペラ講座初心者コース
吹奏楽合奏 中高生対象	オペラ講座経験者コース
初級ピアノ個人レッスン	学び直し講座 [Excel編]
中級・上級ピアノ個人レッスン	学び直し講座 [PowerPoint編]
音楽グループレッスン	

※募集人数に限りがありますので、お早めにお申込みください。

芸文短大 前期オープンカレッジ OPEN COLLEGE 2023 受講者募集

日々の生活がちょっとだけ贅沢になるような趣味の講座やスキルアップを目指す講座を開講します。新しい学びを見つけてませんか？

1 彫塑講座 彫刻 美術科 自由 美術 彫刻は、空間の中で形を造る芸術です。粘土、石、木材など様々な素材を使い、立体の形を表現します。基礎から応用まで、丁寧な指導で学びます。作品制作も行うので、達成感も味わえます。	2 絵画(制作)講座 絵画 美術科 自由 美術 絵画は、紙や布、壁などに色や線を使って表現する芸術です。基礎から応用まで、丁寧な指導で学びます。作品制作も行うので、達成感も味わえます。	3 染色講座 染織 美術科 自由 美術 染色は、布や紙に色を染みこませる芸術です。基礎から応用まで、丁寧な指導で学びます。作品制作も行うので、達成感も味わえます。
4 3Dモデリングでつくってあそぼう 3Dモデリング 情報科 自由 情報 3Dモデリングは、コンピュータ上で立体の形を表現する技術です。基礎から応用まで、丁寧な指導で学びます。作品制作も行うので、達成感も味わえます。	5 夏休みねんど教室 ねんど 美術科 自由 美術 ねんどは、粘土を使った表現の芸術です。基礎から応用まで、丁寧な指導で学びます。作品制作も行うので、達成感も味わえます。	6 親子プログラミング道場 プログラミング 情報科 自由 情報 親子で一緒にプログラミングを学ぶことで、親子の絆を深め、ITスキルを身につけます。基礎から応用まで、丁寧な指導で学びます。

【お申し込み・お問い合わせ】
〒870-0833 大分市上野丘東 1-11
大分県立芸術文化短期大学 芸文短大オープンカレッジ担当
TEL:097-545-0542 / FAX:097-545-0543
メール: geitan-oc@oita-pjc.ac.jp

留学生4名がやってきました



国際総合学科では、語学力向上と国際感覚の涵養を目的に海外語学実習を開講しています。新型コロナウイルス感染症の影響により2020年以降中止が続いていましたが、最近になって渡航制限が緩和されたため、本学科でもついに実習を再開することができました。今回の渡航先はアメリカ合衆国のカリフォルニア大学デイビス校です。本学科生6名が2023年2月から3月の4週間の語学実習に参加しました。学生たちは少人数クラスの授業で集中的に英語を学び、週末には観光スポット見学ツアーを楽しみました。



01 第63回入学式・第45回専攻科入学式を執り行いました



第63回入学式・第45回専攻科入学式を4月5日(水)に執り行いました。学科ごとに会場を分散し、音楽ホール棟メイン会場からの中継で式典を行いました。
音楽科学生による大学賛歌が合唱され、学長から短大に381名、専攻科には46名の計427名が入学許可されました。
小手川大助学長は式辞で「失敗を恐れずにチャレンジを繰り返して、最高に自身の詰まった二年間を過ごしてください」と新入生を激励し、短大と専攻科それぞれの入学学生代表が「学則を守り、学生としての本分をつくします」と宣誓しました。

05 警察庁主催のコンテストで学生作品が局長賞(最優秀作品)に選ばれました



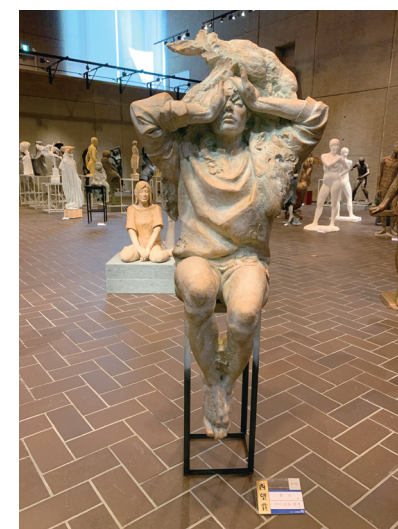
野田研究室の黒木さんと横松さんが制作した動画作品が、警察庁「サイバー防犯ボランティア広報啓発コンテスト」で局長賞(最優秀作品)に選ばれ、3月に警察庁で表彰式が行われました。
二人は、研究室が大分県警察と連携して行っているサイバー防犯ボランティア「めじろんおおいだ見守り隊」の活動を通じて、フィッシング詐欺対策について考え、シナリオ、イラスト、BGMなどすべてオリジナルのアニメを制作しました。動画は警察庁のYouTubeで公開されています。ぜひご覧ください。

03 「吹奏楽コンクール 課題曲指揮法講座」を開催



「吹奏楽コンクール課題曲指揮法講座」を5月13日(土)に本学で開催しました。本年度も中学校・高校教員や一般音楽団体の方々約40名が参加されました。
講座では、希望する課題曲を個別に練習し、森口真司教授と本学吹奏楽団による課題曲演奏公開リハーサルが行われ、それをお手本に、受講者が自由に自分の考えで指揮を振りました。
4時間に及ぶ講座となりましたが、参加者の方々はとても充実した一日を過ごされていました。

02 第52回 日本彫刻会 西望賞



第52回 日本彫刻会 西望賞 受賞作品 『群鳥』 (むらがらす)

本県出身の朝倉文夫や北村西望が中心となり設立した日本彫刻会主催「第52回日本彫刻会 西望賞(日彫展)」にて、全国261点の中から、本学美術科白石恵里講師が出品した作品「群鳥(むらがらす)」が最高賞である「西望賞」を受賞しました。
本作品は東京都美術館にて、5月2日(火)まで展示されました。

竹田キャンパス通信

山の恵が届きました!



▲左からフキ・ワラビ・ゼンマイ

竹田キャンパスは、ゼミやサークルでの合宿、創作活動の拠点として竹田市に2010年4月にオープンした、芸文短大と地域との交流の場です。

先日卒業生が遊びに来て竹田キャンパスの敷地内からワラビとゼンマイを取ってきました。今までツクシ、フキ、キュウイ、カボスがあるのは知っていましたが、ワラビ、ゼンマイは気がつきませんでした。今まで10数年居て不覚です。山の恵みを堪能しつつ、美味しくいただきました。

日々草木が伸びていき、枯れてそして様々な風景が移り変わっていく、そんな中にも新たな発見が潜んでいる。これはまだまだ探索の余地がありますね。

非常勤講師 大学OB 前田亮二



Product Design Review 2022

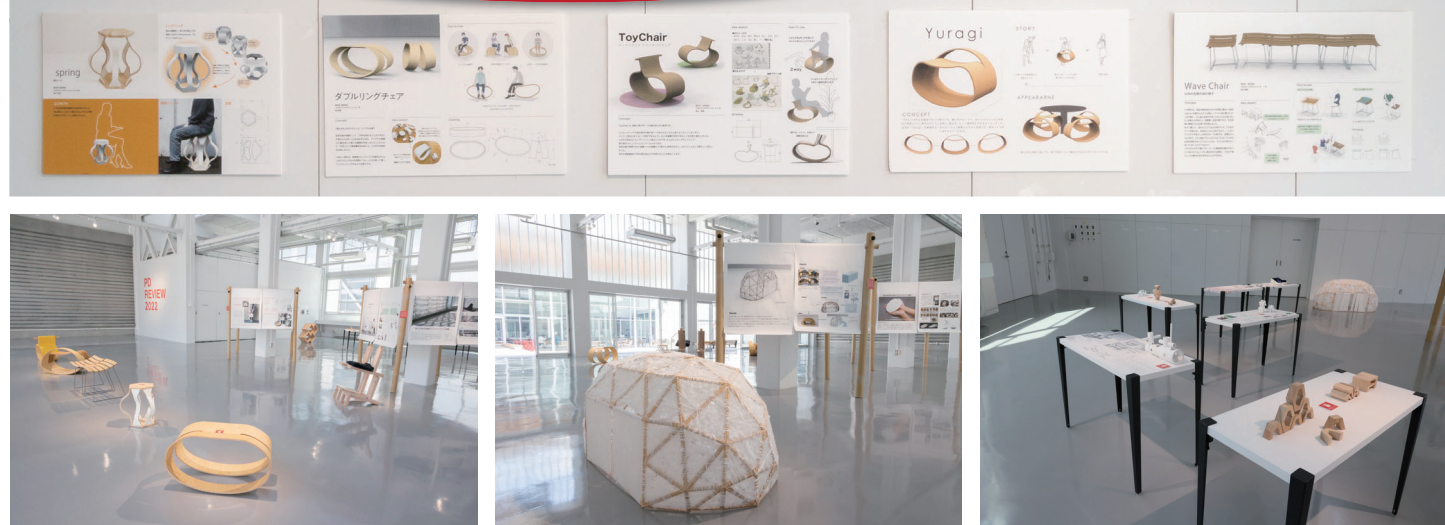
美術科 デザイン専攻 プロダクトデザインコース

学内ギャラリー作品紹介

2023年
4月10日～4月14日

PD
REVIEW
2022

プロダクトデザインコース
レビュー2022



サービ斯拉ーニング情報



大分県清掃および大友宗麟の歴史探索を行いました

4月16日(日)に、今年度最初のサービ斯拉ーニングの活動として、大学の近くを流れる大分川の清掃および大友宗麟の歴史を知るための活動を行い、27名の学生が参加しました。

朝8時半に大学に集合し、宗麟大橋から河口方面に向けてごみを拾いながら美化活動に取り組みました。活動の所々で担当教員である綾部准教授から、大分川を起点とする海外貿易の歴史、国際都市として成長した豊後(府内)の特徴、その後の日本社会にもたらした医学・福祉・宗教・技術分野への影響、

2027年度に完成予定の大分川の河川開発などについて説明が行われました。

南蛮 B.V.N.G.O 交流館では、大友宗麟の功績や歴史についてビデオで学び、当時の建物の様子などを疑似体験できる V.R.A. アプリを使って理解を深めました。学生からは「ごみが思ったより多くてびっくりした」「大友宗麟のことを知れて勉強になりました。」などの感想が寄せられました。

一連の活動を通じて環境美化だけでなく、大学の位置する上野丘



地域の歴史と観光資源について考える貴重な1日となりました。

大分スポーツ公園の清掃活動を行いました

4月22日(土)に、サービ斯拉ーニングの一環として大分市にある大分スポーツ公園の清掃活動を行いました。計22名の学生が参加しました。

朝9時に大分市の商業施設であるパークプレイスに集合し、そこから歩道のごみを拾いながら移動し、おかばる花公園を訪問しました。この花公園は、スポーツ公園が開発した際に住民の主体的な取り組みとして整備を開始し、現在では四季折々の花を見るために年間7万人もの人々が訪問しています。ここで NPO 法人岡原花咲かそう会の担当者の方から、スポーツ公園建設の歴史と花公園を作る

ことになった経緯や取り組み内容などについて話を聞きました。

その後、レゾナックドーム周辺を清掃し、大芝生公園の展望台で担当教員から、大分スポーツ公園が建設されるようになった経緯と全体計画、ドームや公園の建築方法、建設予算、現在のスポーツ公園の課題などについて説明が行われました。

今年度はコロナも収束傾向にあることから、大分トリニータ応援プロジェクトも再開し、サービ斯拉ーニングを通じて大分のスポーツ文化を盛り上げていく予定です。

学長「ムム

「生きる喜び」

祖父の思い出と鉄道の発達



私の祖父は私が大学2年の春の1971年に80歳で亡くなりました。その約1年前に祖父は神戸に来て、灘高校の私の卒業式に出席しました。その際に以前尋ねた大阪の美味しいすき焼き屋に行きたいと言うのでハイヤーを雇って探してもらいましたが見つかりません。祖父が「戦後すぐに行ったことがあるのだけれど」というのですがどうしても見つかりません。ハタと思いついたところ、「欧州大戦」(第一次世界大戦)というので、「それは無理じゃ」ということになりました。

今回大分で仕事をすることになり、大分の歴史を紐解く機会が増えました。そうしているうちに、日豊本線が私の郷里の臼杵市まで延伸したのが1915年であることが分かりました。1891年生まれの祖父が24歳の時です。もしかするとすき焼き屋の思い出は開通したばかりの鉄道に乗って新婚旅行で大阪を訪ねた際の楽しい思い出ではないかと思いましたが、亡くなった祖父に確認はできませんが恐らくそうだったのではないかと思います。

学友会



こんにちは、学友会です!私たちは現在28名で活動しています。主な活動はイベントの企画運営です。先日行った新入生歓迎会では、多くの新入生に足を運んで貰えました。今年もヤロコンや芸短祭などのイベントを行いますので、ぜひご参加ください。学友会の Instagram と Twitter も随時更新しますので、フォローをお願いします!



日々是精進

- ◆第50回 長崎県新人演奏会オーディション
優秀賞 立石彩乃 (音楽専攻2年 声楽コース)
- ◆第61回 北九州芸術祭クラシックコンクール
一般の部 大賞 上ノ瀬結夏 (音楽専攻2年 管弦打コース)
- ◆全日本打楽器連盟主催 新人演奏会
西日本打楽器協会 推薦枠にて出演
優秀賞受賞 高橋宏太郎 (音楽専攻2年 管弦打コース)
- ◆第61回 北九州芸術祭クラシックコンクール
一般の部 部門賞 西岡あゆな (音楽専攻1年 管弦打コース)
- ◆京都フランス音楽アカデミー **合格**
および京都フランス音楽アカデミー クレール・デゼール教授
マスタークラス修了 岡友萌音 (2年 ピアノコース)
- ◆第61回 北九州芸術祭クラシックコンクール
一般の部 審査員特別賞 西田花乃 (2年 管弦打コース)
- ◆第61回 北九州芸術祭クラシックコンクール
一般の部 奨励賞 橋詰凜音 (2年 管弦打コース)